簡単なJAVAプログラム その2

オブジェクト指向プログラミング特論

只木進一:総合情報基盤センター

前回のプログラムで発生しそうな不都合

- ○通常、ソートは、数字を並べ替えるのが目的ではない。
 - データを何かの順に並べ替える
 - 順序が定められれば、何でもよい
- ・データの種類に対応して、コードを作り替えることになる
 - ソートは、標準的手法なのに

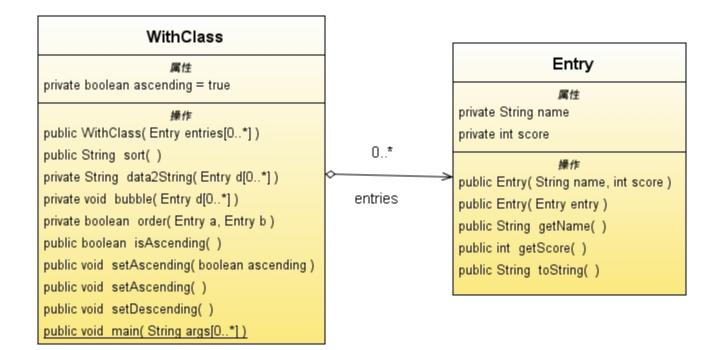
クラスを使って改善してみよう

- 名前と点数を保持するクラスEntry
 - Entry.java
- o 新しいインスタンスの生成new
 - 配列を一度に作ることもできる

```
new Entry[]{
    new Entry("Bob", 90),
    new Entry("Mary", 70),
    new Entry("Tom", 95),
    new Entry("Mark", 85),
    new Entry("Betty", 80)
}
```

- o メインクラスの変更:WithClass.java
- ○順序を確かめるメソッド

```
private boolean order(Entry a, Entry b) {
    boolean ans = false;
    if (this.isAscending() && (a.getScore() < b.getScore())) {
        ans = true;
    }
    return ans;
}</pre>
```



何が問題か・何を学ぶか

- ○メインのクラスがEntryクラスの中身を知らねばならない
 - 別のデータには別のプログラムが必要になる
- ○データの実装とデータを処理する過程を分離
 - ・クラスの抽象化
 - 抽象的データ構造
 - 抽象的インターフェイス
 - デザインパターン

JAVAにおける抽象クラス

Abstract Class

- クラスの原型・共通的構造
- フィールドを持つ
- 一部のメソッドが実装されていない

Interface

- 他のクラスからの呼ばれ方を定義
- 定数と実装されていないメソッドだけを持つ

インターフェイスの利用

- o java.lang.Comparable
 - 要素の比較を定義する抽象インターフェイス
 - 「比較できる」と実際の比較方法を分離
- o 新しいEntryクラス: EntryNew.java
- o 新しいWithClassNewクラス:WithClassNew.java

ENTRYNewクラス

○ 大小関係を比較できるクラスとして宣言

public class EntryNew
implements java.lang.Comparable<EntryNew> {

EntryNewクラスのインスタンスと比較できる

○比較のためのメソッド

```
/**
 * Comparableインターフェイスに必要な比較のメソッド
 *@parame比較対象
 *@return 自分が大きければ1、小さければ-1、同じならば0
 */
 public int compareTo(EntryNew e) {
   if (e.getScore() > score) {
     return -1;
   if (e.getScore() < score) 
     return 1;
   return 0;
```

WITHCLASSNEW

- o java.lang.Comparableインターフェイスを持ったクラス らなば、なんでもソートできるクラス
 - 対象クラス名をテンプレートで表示
 - クラス名 Entry New は表れない!

public class WithClassNew<T extends Comparable<T>>